

思い詰まった宝物配し 親子でコラーシジュ作り

「青空」で花育教室

思い出の布で手作りした飾りを親子で作る講
したコラーシジュや貝殻、座花青教室、夏のこ
などの「宝物」を配し「ラーシジュ作り」は二十



真な感情で作品を作り供たち（市民活動センター）

九日、宇部市新大町一
丁目の宇部市民活動セ
ンター「青空」で開か
れた。夏休み中の子供
たちと母親三十一人が
参加して個性豊かな作
品を合作した。
同センターが主催す

るセンスアップ講座の
一つ。講師はフラワー
セラピスト一級の資格
を持った高橋朋子さん。
ポイント、は花のコラー
シジュ作り。参加者は、
持参した洋服などの生
地を花びらの形に切り
抜き、緑にワイヤを巻
いて大きめの花を作っ
た。

華やかな花やゆめも
りのある豪華な花が出
来上がった。植物のつ
るを筒状に糊で固めた土
台に、貝殻やビーズ、
ボタンなどを子供たちの
「宝物」を一緒に配し、
思い詰めた作品に
仕上げた。

福田瑞登さん（藤山
小四年）は仲良しの波
辺菜月さん（同）と参
加。二人が笑顔で受っ
た写真をハート型に切
り抜き、周りにコラー
シジュを配した「バラ
ン」を配した。バラ
ンが配したのが難
しかったけど、かわい
い作品ができた。とう
れそうに話した。

高橋さんは「天然の
ものを材料に親子で触
れ合いながらオリジナル
の作品作りを楽しん
でもらえた」と話した。
（佐野）

10月の農業測量全国へ

宇部西高 県大会6年連続で最優秀

第六十一回県学校農業クラブ連盟大会開催委員会が十九日、宇部
西高（市川利明校長）であり、同校の原田大輔君（三年）、松尾花音君
（同）、宮本直也君（同）のチームが最優秀賞に輝いた。十月、北海道
で行われる全国大会に出場する。同校の地場野菜販売は六年連続。

全国の農業高校生

の少なさを、計算の速さ
を競った。
県大会に向け原田君
らは早朝や放課後に練
習を重ねてきた。全国
大会での上位入賞を自



調理を聞いている辻角さん（新

宇部市学校栄養士会（篠田千鶴子会長、15人）主催の
親子料理教室が29、30の両日、アクトビレッジおののであ
り、親子計40組が生産者の話を聞き、地元の食材を生か
した調理実習に臨んだ。
学校給食でも地産地消を推進しようと、県学校栄養士
会が2月に「まるごと1やまぐち学校給食献立集」を作
製。この献立集を活用した市内で初の料理教室となった。
初日は、万倉茄子共同出荷組合の西村繁組合長が「ナ
スが好きなのは水と肥料と太陽光」と、農産ブランド「万
倉ナス」の生産から出荷までを分かりやすく講話。
調理実習では、ハモのすずり身に、みじん切りにしたタ

地元食材ふ

アクトおの
親子料理教室
給食献

国際ソロプチ
慈善ゴルフ
開かれる。参
集している。
競技は十八